

信州形成外科学会第91回例会プログラム

会期：令和7年11月29日【土】12時30分より

会場：伊那中央病院 北棟講堂（長野県伊那市小四郎久保1313-1）

会長：金城 勇人（伊那中央病院 形成外科美容外科 主任医長）

【参加される先生方へのご案内】

- ・参加費(含領域講習会): 2,000円
- ・領域講習会受講証を希望される方は受付時にお申し出ください。
- ・駐車場は病院正面に多数(500台分)ございます。無料です(下図左)。
- ・正面玄関から本館へご入館ください(13:30までは施錠されておりますので、インターフォンで学会参加である旨をお伝えいただきますようお願いいたします)。
- ・本館へ入館後は北棟を目指してください(下図右)。

【演者の先生方へのご案内】

発表データは当日受付にてUSBメモリを介してご登録お願いします。

ファイル形式:Power Point ファイル名:所属機関 演者氏名

*学会PC; OS:Windows 11 Office:Microsoft 365

画面サイズは16:9(推奨)

◇発表時間:6分 質疑応答:5分

演者席にてご自身で操作しながら発表をお願いします。

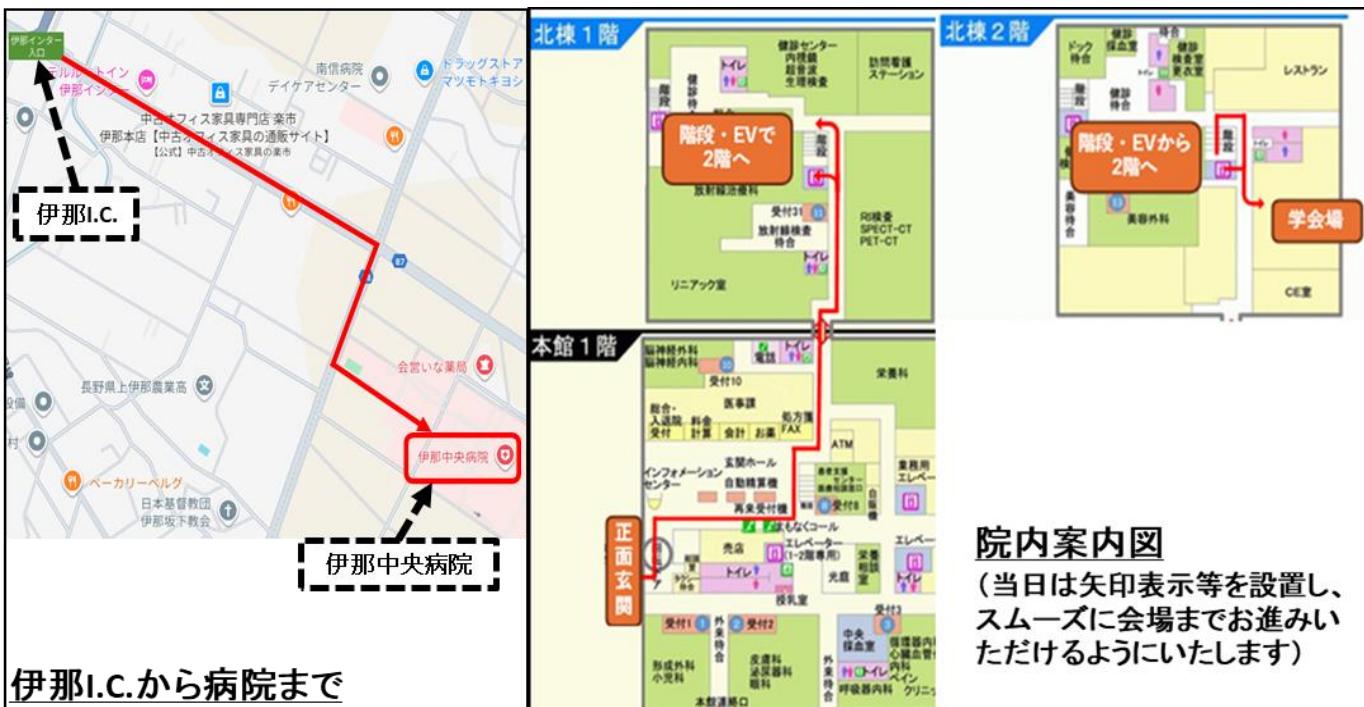
問い合わせ先

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

信州形成外科学会事務局

TEL: 0263-37-2833

e-mail: shinshu.prsmeeting@gmail.com



12:30～12:45 勉強会

「神経線維腫症1型治療薬コセルゴカプセルについて」

アレクシオンファーマ合同会社 遺伝性・代謝性疾患事業本部 千野 剛司

第一部 12:45～13:30

座長 長屋 裕之 (長野市民病院 形成外科)

【1】当科で経験した筋肉内膿瘍7症例の検討

○藤原 美希、川村 達哉、久島 英雄
諏訪赤十字病院 形成外科

【2】高ビリルビン血症に伴う創傷治癒遅延をきたした3例報告

○赤沼 星哉、若林 奈央、藤田 賢吾、渡辺 勇太、澤口 里沙、重吉 佑亮、常川 主裕、杠 俊介
信州大学医学部 形成再建外科学教室

【3】自家皮膚非培養細胞懸濁液(RECELL®)の創面への保持を目的としたドレッシング材の工夫

○水田 菜々子、柳澤 大輔、藤田 賢吾、澤口 里沙、高清水 一慶、常川 主裕、杠 俊介
信州大学医学部 形成再建外科学教室

【4】スーパークリソーブ®MXシート下にチタンプレートを併用した眼窩底骨折再建の経験

○掛川 恭吾、北澤 健
松波総合病院 形成外科

休憩 13:30～13:40**第二部 13:40～14:25**

座長 野口 美帆 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)

【5】眼窩底骨折で深部に生じた外眼筋絞扼を経鼻内視鏡で解除した2例

○芦田 茉紀¹⁾、三村 信英¹⁾、三島 吉登¹⁾、白井 エリオ¹⁾、澤口 里沙²⁾
1) 長野赤十字病院 形成外科 2) 信州大学医学部 形成再建外科学教室

【6】片側性顔面神経麻痺患者に対する腱膜固定術の検討

○梅田 将斗、近藤 昭二、金城 勇人
伊那中央病院 形成外科・美容外科

【7】片側唇顎口蓋裂を有する22q11.2欠失症候群患児の口唇外鼻形態の検討

○前川 竣¹⁾、杠 俊介¹⁾、矢口 貴一郎¹⁾、藤田 賢吾¹⁾、永井 史緒²⁾、野口 美帆¹⁾、常川 主裕¹⁾
1) 信州大学医学部 形成再建外科学教室 2) 相澤病院 形成外科

【8】当院における巨舌症手術の変遷

○土屋 彩、野口 昌彦、秋元 杠人
長野県立こども病院 形成外科

休憩 14:25～14:35

第三部 14:35～15:20

座長 重吉 佑亮（信州大学医学部 形成再建外科学教室）

【9】ケラトアカントーマに対する拡大切除の適応について—考察

○三村 信英、白井 エリオ、芦田 茉紀、三島 吉登
長野赤十字病院 形成外科

【10】リンパ管静脈吻合術(LVA)における治療効果の比較～初回手術 VS 追加手術～

○金城 勇人¹⁾、近藤 昭二¹⁾、梅田 将斗¹⁾、安永 能周²⁾

1) 伊那中央病院 形成外科・美容外科 2) 静岡県立静岡がんセンター 再建・形成外科

【11】自然災害時に Footwrap は靴下の代替になり得るか

○水藤 元武¹⁾、柳田 卓也²⁾、永井 史緒¹⁾

1) 相澤病院 形成外科 2) 相澤東病院 形成外科

【12】同門会ネットワークを利用した多施設共同臨床研究はコスパ・タイプが最高です

○藤岡 正樹

国立病院機構長崎医療センター 形成外科・臨床研究センター機能形態研究部

休憩 15:20～15:30

《特別講演》 15:30～

* 形成外科領域講習 1 単位

司会 金城 勇人（伊那中央病院 形成外科美容外科 主任医長）

『「いい加減目覚めなさい。論文は書かなきやいけないものじゃありません。

書きたいと思うものです」：英文論文作成の薦め』

藤岡 正樹先生

（国立病院機構長崎医療センター 形成外科・臨床研究センター機能形態研究部）